



荒屋小学校便り

令和4年12月号
小松市立荒屋小学校

＜校庭の夏みかん＞

まあいい果実が愛らしく、こども達のほっぺのようです



トライ&エラー そしてトライ！ 充実の2学期でした

あっという間の2学期でした。少しずつ学校行事も行えるようになり、10月には3年ぶりに運動会が行われました。

「今、この瞬間を生きている」子どもの表情。その美しさに心打たれました。この場に参加できなかった子どもたちとも、次の機会には一緒に良い時間を過ごせたらと思いました。保護者の皆様にも、いろいろとご協力いただき、大変ありがとうございました。

待ちに待った運動会の復活でしたが、数年のブランクは想像していたより大きく、当日までに課題もいろいろとも見つかりました。

文字に表せない文化というものは、一旦途切れてしまうと継承が難しくなり、復活するには、「どうやってたの？」を考える想像力と「やってみよう！」というトライ&エラーが必要であることを実感しました。スムーズに進まないこともありましたが、子ども達のがんばりと職員のチームワークでカバーし合い、当日を迎えることができました。

学校行事は楽しいものです。それと同時に当日までの準備や練習を含めて教育の場でもあります。私達はこれからも、目の前の子ども達を見つめ、どんな行事にしたいか、一人一人の子ども達にどんな力をつけたいか、何を大事にしていくかを確かめながら当日までを過ごしていきます。見た目のイベント色は薄くなるかもしれませんが、見た目の派手さ・華やかさは少なくなっても、子どもが考えて動く育ちの場として、そしてそれを見ていただく場として、その機会ごとにバージョンアップした活動を行っていきます。またぜひ、参観においでください。

来年も応援、よろしくお願いします

条件作文の時間です♪

荒屋小学校では、月に一度「条件作文の時間」を設けています。全校児童が、一つのテーマで条件に合わせて作文を書きます。条件をしっかり読み、それに合わせて書くことをねらいとした作文です。100字程度の短い文ですが、どの子も思いが表れていて、読んでいてあたたかい気持ちになります。クラスから1名の代表者を選び、その中の2～3名の児童がお昼の全校放送で披露しています。短い文の中に、その子なりのきらりと光る表現があるとうれしくなります。

実習室横に掲示してありますので、学校においでの際はご覧ください。

秋のおもいで【二年】

わたしの秋の思い出は、うんどう会です。
うんどう会の時のわたしの気持ちは、とてもきんちようしていました。でもママやパパはわたしのことをいつしようにけんめい見てくれてうれしかったです。

ぼくのランドセル【三年】

ぼくのランドセルのいろは、黒色でミシンの糸は青いんです。たいせつにあついているのできれいです。しめるところやフックがピカピカしてきれいです。これからまたいせつにつかいたいです。

わたしのすきなこと【六年】

わたしのすきなことは鉄ぼうです。初めは鉄ぼうで、後ほうしじ回転ができませんでした。毎日練習していたらできました。その時、達成感と次はどんなわざをやるのかなとワクワク感があったからです。

体力づくり記録会



防犯教室（警察の方のお話）



「いつもありがとう」
防犯隊感謝の会



秋のひとコマ

バスケット交流会
能美小・犬丸小と



秋の音楽会
新しいピアノお披露目